

令和4年 7月 15日

患者さんへ

— 「下顎第三大臼歯に対する歯冠部切除術の術後成績」
への参加ご協力のお願い（告知）—
記

課題名：下顎第三大臼歯に対する歯冠部切除術の術後成績

実施責任者：所属 顎口腔外科学講座 職名 講師 氏名 中山敦史

研究概要：下顎智歯（親知らず）抜歯の際、歯根が下顎管に接している場合には術中に下歯槽神経を損傷するリスクがあります。神経の損傷により術後に下唇知覚異常が生じると、患者のQOLを低下させ、時に医療訴訟に発展することもあります。下顎智歯の歯冠部切除術とは、抜歯時に歯冠部のみを切除し、歯根はそのまま保存する手法です。本法の神経損傷回避の有用性は現在まで9篇のSystematic Reviewで高く評価されています。一方、残存歯根は移動することが多く、口腔内露出および感染等の可能性を残しています。本法は2000年代に入り施行されるようになったので、その長期的経過については不明な点が多く今後の研究報告が期待されています。

我々は歯冠切除術の術後経過について、本歯学部倫理委員会で承認（承認番号157,380）を得て、CTとパノラマX線画像、および郵送問診票により研究発表を行ってきました。今回の申請ではCTとパノラマX線画像および郵送問診票に加えて、診療録を利用して臨床症状の経過を検討します。

対象者：2005年10月から2020年3月までに術前CTにより愛知学院大学歯学部附属病院口腔外科第一診療部で下顎智歯の歯根と下顎管の重なりが確認され、歯冠部切除術が施行された約650症例に該当する患者さん

個人情報の保護：研究成果が学術目的のために学術雑誌などに公表されることがありますが、その場合にも個人情報保護に関する法律に基づき、個人情報の保護は厳重に守られ、第三者に個人の名前や住所、性別がわからないようにします。
また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

対象者となる方でこの研究での試料・情報使用に同意されない場合や、ご不明な点がございましたら、「連絡先」に申し出て下さい。

本研究は、愛知学院大学歯学部倫理委員会より承認を得て、告知を行っております。
(承認番号：651)

以上

連絡先：〒464-8651 愛知県名古屋市中千種区末盛通2-11
連絡先名称：愛知学院大学歯学部 顎口腔外科学講座
責任者名：中山敦史
Tel: 052-759-2111（内線:5297）